

園内の各種情報をデジタルサイネージシステムで表示。効果的かつ的確な情報表示により施設内の回遊が活性化

お客様のニーズ・課題

園内活性化を目指し、施設内で取材・撮影・制作したコンテンツを迅速に表示でき、情報の更新・変更にも柔軟に対応できるシステムを求めた。

導入効果

お客様に園内の施設情報やイベント情報を効果的かつ的確に伝達し、各施設への誘導や施設間の回遊などにおいて効果をあげた。

株式会社フジミック様／箱根園様

株式会社フジミック様

フジミック様は、フジサンケイグループの中核企業として、システムインテグレーション事業、ネットワークインテグレーション事業、デジタルコンテンツ事業を柱に、さまざまな情報サービスの提供を行います。箱根園様の施設内では、システム構築とコンテンツ制作を担当されました。

箱根園様

箱根園様は、ホテルやコテージなどの宿泊施設、遊覧船、水族館、ピクニックガーデン、レストラン、ショッピングモールなど、箱根の自然を満喫できる多彩な施設を広い施設内に結集した芦ノ湖畔のプレジャーランドです。駒ヶ岳へのロープウェイが発着し、観光拠点としても最高のロケーションを誇ります。



株式会社フジミック

ネット技術センター コンテンツ企画部 主任 荒野幸一様（写真左）と、同部 主任 伊藤玉緒様にお話を伺いました。

導入背景

施設情報やイベント情報を効果的に表示し、園内の活性化を図る。

2008年8月に、箱根園とフジテレビのタイアップにより、箱根園内に「フジテレビショップ&シアター」がオープンしました。

箱根園は、広い敷地内に水族館やピクニックガーデン、コテージ、レストラン、ショップなど多彩な施設を有しています。各施設の建物が独立していることもあり、お客様はどこにどんな施設があるのか把握しにくいようで、シアターがあることになかなか気づけなかったり、水族館があることを認知しないまま帰ってしまうようなことがあったと聞いています。お客様を「フジテレビショップ&シアター」に誘致するためにも、なんらかの方法でお客様に園内の施設情報やイベント情報を伝えて全体を活性化しなければならないと考え、フジテレビ ライツ開発局および当社がデジタルサイネージによるコンテンツ提供サービスを箱根園へ提案しました。当社が携わった他のプロジェクトで、番組映像と販売商品を組み合わせたコンテンツをデジタルサイネージシステムで表示したところ、買い物客の店舗内への誘導効果があったことなども認めていただきました。（荒野主任・伊藤主任）



お客様の導線・視線を考慮し、パブリックディスプレイの設置場所を工夫した。

選定理由

迅速な情報配信を実現し、柔軟に更新・変更できる性能を評価。

箱根園のデジタルサイネージシステムに求めた要件は、現地で取材・撮影・制作したコンテンツを迅速にディスプレイに表示できることと、情報の更新・変更にも柔軟に対応できることです。また、システムの導入決定から配信開始までのスケジュールが非常に短期間だったこともあり、描画性と機動性の高いシステムを求めています。その要件を満たすシステムとして採用したのが、ソニーのデジタルサイネージプレーヤーVSP-NS7です。VSP-NS7は、文字情報からビデオ、オーディオ、IPカメラのストリーミング映像など、多彩なコンテンツを自在に組み合わせた画面構成が可能です。再生するコンテンツを先読みし、画の切り替わりをスムーズにする機能によりコマ落ちなどありません。さらに、内蔵HDDに記録するためにサーバを構築する必要がなく、専用ソフトウェアからコンテンツを直接送信できる点も評価しました。VSP-NS7は、まさにデジタルサイネージ専用機といえると思います。（荒野主任・伊藤主任）



ディスプレイの設置位置は、施設スタッフの意見も取り入れて決定している。

● 導入効果

迅速かつ各施設に相応しい情報配信により園内全体が活性化。

VSP-NS7の導入調整はひとりで行いましたが、まったく問題なく設置できました。調整に専門家を必要とせず、費用がかからないのは導入する側にとって大きなメリットです。現在は、水族館やレストランなど、園内施設15ヶ所に32インチから52インチのパブリックディスプレイを設置し、9台のVSP-NS7を使ってコンテンツを表示しています。箱根園内は施設の建物が別々のため、ネットワークはVDSLや無線LANを使って構築しましたが、混在する環境下でも安定して稼働しています。導入してから5ヶ月、過酷な設置状況下に置かれているものもあるのですが、VSP-NS7のトラブルはありません。安定性・信頼性に優れたシステムを構築できたと思います。(荒野主任)

コンテンツの制作は、現場に編集用、素材製作用、デジタルサイネージのコントロール用に3台のノートPCを持ち込み、フジテレビ制作スタッフと共同で行いました。ノートPCからその場でコンテンツを送り込めるので、HDカメラで取材しながら素材をノートPCに取り込み、コンテンツとして編集・制作して、どんどん新しいコンテンツを配信できました。専用マネジメントソフトウェアVSPA-D7のGUIがとても親切で、操作の習得がしやすかったことも、新しいコンテンツを大量に作り上げていく上で大きなサポートになったと思います。急に情報に変更を加えたい場合でも、すぐに対応できるのも利点です。

現在は、各施設のイベント案内やチケットの割引情報、レストランのメニューなどを表示しています。設置場所に相応しいコンテンツを表示することで、施設間の回遊がスムーズになり、全体として活性化されたと好評です。また、たとえばレストランのディスプレイに百合園の映像を表示することで、即日の百合園の入場者数に好影響が出るなど、即効性の高い効果も得ています。(伊藤主任)



レストラン内に設置されたパブリックディスプレイ。各施設に合わせ、縦・横表示が可能。



1台のVSP-NS7を使用し、背中合わせのディスプレイ2面に同一の情報を表示する。

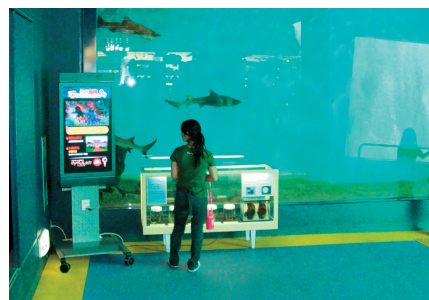


他施設の情報を表示することで、施設間の回遊が活性化した。

● 今後の展望

ノウハウやプロデュース力を生かし、魅力的なコンテンツを提供。

園内活性化の効果の背景には、コンテンツの工夫もあると思います。現地で得たリアルタイムの情報や映像を使って、コンパクトで分かりやすいものにしました。また、企業のプレゼンのようなものではなく、エンターテインメント性も保つようになっています。デジタルサイネージの命はコンテンツですから、今後も、コンテンツ制作のノウハウやプロデュース力を生かして、魅力的なコンテンツを提供していければと考えています。(荒野主任・伊藤主任)



水族館では、架台をつけて設置。足を止めて見入るお客様も多い。

パブリックディスプレイの商品情報やお客さま事例をご覧ください。
sony.jp/public-display/

ソニーマーケティング株式会社 / 〒108-0074 東京都港区高輪4-10-18

商品に関するお問い合わせは

業務用商品相談窓口

フリーダイヤル ☎ 0120-788-333

● 携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 0466-31-2588

● FAX 0120-333-389

● 受付時間 9:00～18:00 (土・日・祝日、および年末年始は除く)

2009年1月現在